

2018 年 期 第 2 回 課 題 研 究 テ ー マ

【1 班～10 班】

テーマ	<p>あなたが監査を行っているある上場準備のクライアントが、売上の架空計上を繰り返した結果、会社の年間売上高を大幅に上回る売掛金が長期間滞留するようになり、その後倒産した。これについて、①ビジネスの理解 ②確認状 を中心に監査上留意すべきだった点を述べなさい。</p> <p>(前提条件)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 経営者主導による海外取引先の購買部を利用した売上の架空計上が行われていた。・ 監査人は、同業他社での監査経験から、“売上代金の回収には長期間を要するビジネスモデルである”という経営者の説明を鵜呑みにしていた。なお、売上については、誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別していたが、不正リスクは識別していなかった。・ 確認状について、クライアントからの要請により、債権管理部門・経理部門ではなく、購買部の担当者あてに直接発送していた。・ 監査人は、海外取引先への確認状について、短期間で全件一致の回答を入手し、監査手続を終了していた。
-----	---